

明治八年
大阪
錦画新聞
第廿二号



縵頭喰の偶像類に
用ひて招き猫其処
に居るも問われども是も時運の變轉とや
云ん其原由尋ねるに西京ある或学校の教師生徒に
向て曰く父と母と何れも尊き其返答て是と与ふ
て縵頭一ツを渡すも彼童子躬てカ縵頭一ツに分ち
左右の手に持教師に呈て此縵頭どちが甘き教へ給へ
と教師其即智に感ぜしむるカ人形流行せしハ
新聞社中の寓言めれど勸懲の一助もめれ茲小画を

偶像のやふに思ふ所西親ハ
まんぢうやどによりずくとも

九化戯球
石和板

錦画新聞